

The Japanese Association
for Studies in
English Communication
(JASEC)

The Thirty-fifth Annual Convention

October 10, 2026

日本英語コミュニケーション学会
第35回年次大会

2026年10月10日(土)

(会場) 青山学院大学 青山キャンパス

〒150-8366 東京都渋谷区渋谷 4-4-25

(対面を原則として開催しますが

Webex でもご参加いただけます)

日本英語コミュニケーション学会

〒169-8050 東京都新宿区西早稲田1-6-1
早稲田大学国際教養学部内

JASEC 第 35 回年次大会プログラム

日時・会場 2026 年 10 月 10 日（土）11:00~17:00
青山学院大学 青山キャンパス 17 号館 17610 教室, 17310 教室
受付 10:30~13:00 17 号館 17610 教室前
14:30~17:00 17 号館 17310 教室前
参加費 会員・非会員ともに無料
*受付にて、年会費のお支払いを受け付けます。

[PART ONE] 11:00~11:15 開会式

(Webex でも配信)

- * 会場 17 号館 17610 教室
 - * 司会 飯野 公一 (早稲田大学)
 - * 会場校挨拶 小野寺 典子 (青山学院大学)
 - ・学会賞授与式
- 研究奨励賞：香取 真理 (青森公立大学)

[PART TWO] 11:15~13:00 JASEC 研究フォーラム——シンポジウム

(Webex でも配信)

<タイトル> The Future of Communication Skills in a Transforming World

<要旨>

This presentation explores the evolving landscape of human interaction in an AI-driven world. Reimann opens by highlighting that future competency depends on uniquely human attributes. While AI optimizes personalized learning pathways, emotional intelligence—rooted in empathy, cognitive flexibility, intercultural awareness, and intuitive connection—remains essential for leadership and creative problem-solving. True organizational growth still relies on authentic human relationships that spark deep curiosity.

Building on this, Okawa presents a college student musical production to demonstrate performance pedagogy. Staged performances enhance language proficiency, foster personal growth, and democratize learning resources. This creative approach empowers students to express themselves, build social awareness, and interact effectively with the world around them.

Finally, Yamamoto synthesizes both perspectives, bridging AI-era emotional intelligence with performance-based self-expression. By unifying these insights, Yamamoto guides the audience toward a comprehensive understanding of how to navigate and cultivate essential communication skills for the future.

- | | | |
|----------|----------------|----------|
| ・ 会場 | 17 号館 17610 教室 | |
| ・ モデレーター | 山 本 英 一 | (大阪経済大学) |
| ・ パネリスト | Andrew Reimann | (青山学院大学) |
| | 大 川 道 代 | (青山学院大学) |

[PART THREE] 13:05～13:25

第 35 回通常総会

(Webex でも配信)

- ・ 会 場 17 号館 17610 教室
- ・ 司 会 畔上 絵里香 (JASEC 事務局長)
- ・ 報 告 小西 和久 (JASEC 会計担当理事)
- 香取 真理 (JASEC 副会長)
- ・ 議 題 2025/2026 年度事業報告及び収支決算
- 2026/2027 年度事業計画及び収支予算
- その他

[PART FOUR] 14:30～17:05

JASEC 研究フォーラム—研究発表

(Webex でも配信)

- ・ 会 場 17 号館 17310 教室
- ・ 司 会 : (1) 堀江 洋文 (元専修大学) (2) 江連 敏和 (青森公立大学)
- (3) 宮崎 修二 (国際開発センター) (4) 鈴木 義孝 (関西大学)

1. 14:30～15:05 日本をテーマにした英語リーディング授業の実践報告
—実用的な題材を模索して—

堀江 恭子 (神奈川大学)

2. 15:10～15:45 英語学位プログラムにおける言語実践とアイデンティティ
—日本人学生の不安・葛藤に着目して—

近藤 正顕 (早稲田大学)

3. 15:50～16:25 英文報道現場での生成 AI 活用の取り組みと課題

小林 革未 (共同通信社)

4. 16:30～17:05 生成 AI の英語は「パーフェクト」なのか？
—英米の先行研究の指摘—

小西 和久 (元早稲田大学)

懇親会 17:30～ レストランフィリア

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 4-4-25 アイビーホール 1 階 <https://www.filia-aoyama.com/>

大会参加者へのご案内

1. 大会に参加される方は青山学院大学青山キャンパス 17 号館 17610 教室前で受付を済ませてください。
 - 1) 参加者は会場受付で必ず登録を済ませ、ネームプレートを着用して下さい。
 - 2) 当日受付で 2026/27 年度・年会費(正会員：7,000 円、大学院生：5,000 円)の納入もしていただけます。

2. 交通アクセス

アクセスマップはこちら (<https://www.aoyama.ac.jp/outline/campus/aoyama.html>)

最寄り駅は JR 山手線渋谷駅、地下鉄表参道駅からキャンパスまで徒歩 10 分

3. 会場案内

今回の会場となる 17 号館は、このキャンパスマップの○で囲んだ建物です。懇親会会場は★で示した場所です。

